



平成29年度静岡県埋蔵文化財センターの

体験授業等のご案内

当センターでは、これまで施設の関係上、出前授業を中心に実施してまいりましたが、昨年10月に清水区蒲原（旧県立庵原高校跡）へ移転し、リニューアルオープンしたことから、今後は体験授業に力を入れていきたいと考えております。

移転により、施設内に常設の展示室や体験学習室などを新たに整備し「見て・聞いて・触れる」体験型の学習により、当時の人々の暮らしや歴史を楽しみながら学ぶことができるようになりました。

また、当センター周辺には沢山の学習スポットがありますので、それらの見学と併せて、多くの児童・生徒の皆さんのお越しをお待ちしています。

なお、当センターにお越しいただけない場合は、従来どおり出前授業も実施いたします。

1 体験授業の概要（メニュー例）

メニュー	内容	時間	
①展示室の見学	職員のガイドによる出土品の見学	30～40分	
②整理・保存処理作業見学	職員のガイドによる埋文センターの業務見学	20～30分	
③地域の歴史を知ろう	みなさんの学校周辺の遺跡についての学習	20～30分	
体験メニュー	④土器体験	本物の縄文土器片や弥生土器片等の分類体験	30～40分
	⑤石器体験	石器の学習と黒曜石の剥片で物を切る体験	30～40分
	⑥火起こし体験	人類と火の関係を学習し、昔の火起こしを体験	40～60分
	⑦勾玉作り体験	勾玉の学習と石材を削り出して勾玉を作る体験	90～120分
	⑧古代織物体験	古代織物の学習と実際に織物を織る体験	60～90分
⑨バックヤード見学	普段は見られない大型の出土品見学	20～30分	

※出前授業は③～⑧のメニューになります。



常設展示



地域の歴史を知ろう



土器体験



石器体験



火起こし体験



勾玉作り体験

2 周辺の主な学習施設

静岡県埋蔵文化財センターでの体験授業に併せて、周辺での学習スポットを御紹介します。

エリア	学習スポット	学習プラン
旧富士川町と富士市	富士川断層と雁堤 (かりがねづつみ)	富士川断層と治水の歴史を探る防災学習
	富士川渡船と間宿 (あいのじゅく)	渡船と交易で栄えた間宿岩淵を探る郷土学習
旧蒲原町	蒲原宿と堀川運河	蒲原宿を歩き、運河跡をたどる郷土学習
	蒲原城跡と烽火場 (のろしば)	城跡をたずね戦国の戦火をたどる歴史学習
旧由比町	東海道広重美術館と由比宿	広重美術館の見学と由比宿散策する歴史学習
	さった峠と富士山	富士山の眺望と峠越えの苦勞を知る体験学習

※地域学習施設及びボランティアとの連携（学習交流館及びNPO団体等）に協力します。

※雨天時等は当センター内で昼食場所を確保します。

3 申込み方法

(1) 体験授業

実施日は火・木曜日です。予約は随時受け付けますので、ホームページ「体験・出前授業カレンダー」で確認のうえ、電話でお申込みください。実施日、体験メニュー確定後に体験・出前授業（見学・用具貸出申請）申請書を提出していただきます。

(2) 出前授業

体験授業にお越しいただけない学校向けに出前授業を実施します。火・木曜日に実施しますが、予約は実施日前月の10日から受け付けます（ただし4月分は3月21日から、5月分以降に適用）。

なお、業務の都合上、御希望に添えない場合があることをあらかじめ御了承ください。

4 交通アクセス

徒歩：JR「新蒲原駅」から東へ約30分

車：国道1号線東蒲原ICから約3分

東名高速道路 富士川スマートICより約15分

バス：5月以降は新蒲原駅前から路線バス運行予定（詳細未定）

御利用いただいた学校からの声

- 博物館の向こう側にあるような貴重なものを手でさわったり、資料をもとに歴史をさぐったりするような体験ができたことがよかったです。
- 単なる体験にとどまらず、火の大切さや古代の生活に思いをはせる話をしていただき、児童は身をのり出して聞いていました。
- 体験授業がきっかけとなり、身の回りの歴史に興味を持つ児童が増えました。ゴールデン・ウィークに市内の古墳を見に行ったり、インターネットで検索した家庭もありました。

静岡県埋蔵文化財センター

〒421-3203 静岡市清水区蒲原5300-5

電話:054-385-5500(代表)

Fax: 054-385-5506

Eメール: maibun_tyosa@pref.shizuoka.lg.jp

ホームページ <http://www.smaibun.jp/>

